



只見町ブナセンター企画展

# ブナ林の木に生かされる 雪国のブナを極めるⅡ

2024 11.9 Sat.

▶ 2025 6.30 Mon.

会場 ただみ・ブナと川のミュージアム  
2F ギャラリー

自然林と二次林  
自然のブナ林と人が利用してきたブナ林  
自然林の減少と二次林の拡大  
集落から後退してしまった只見のブナ林  
只見の歴史的な広葉樹伐採  
沢から河川に流送された只見のブナ材  
燃料に使われたブナ  
ブナ林の中に作られた炭窯  
只見の炭焼き  
かじご焼き  
春木山  
不思議な形のブナのあがりこ  
英国にもあがりこブナ  
ブナ林の樹木を利用した器や木製品  
只見の木地、檜枝岐の杓子とへら  
ブナの木をつかった除雪用具  
最古の樹木繊維  
建築材としてのブナ林の木  
ブナ材が使われた建築物  
只見の古民家に使われている木  
ブナ林の育成  
新たな春木山  
ろくろで作られる木工品  
三瓶庄介師のろくろ工房  
割りもの  
薪ステーション

## ブナセンター講座 マタギの里で しな布を織る

大滝ジュンコ氏  
(現代美術家・しな布作家)

11.30 Sat.  
10:00~12:00

会場  
ただみ・ブナと川のミュージアム  
1F セミナー室

9年前から村上市山熊田集落で暮らし、自ら山ではいだシナノキの皮で日本最古の織物、しな布を作る。滅びる寸前の技術を「ばあちゃん」らに学び、腕を磨き、伝統工芸を革新的に発展させた個人や団体を表彰する賞のファイナリストにも選定。  
著書『現代アートを続けていたら、いつのまにかマタギの嫁になっていた(山と溪谷社)』



只見町ブナセンター付属施設

ただみ・ブナと川のミュージアム 〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字町下2590  
TEL: (0241) 72-8355 FAX: (0241) 72-8356 E-Mail: info-buna@amail.plala.or.jp

只見町ブナセンター付属施設

ふるさと館田子倉 只見町大字只見字田中1299 TEL/FAX: (0241) 72-8466

【開館時間】 9:00~17:00(最終受付16:00) 【休館日】 火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

【入館料】 高校生以上 310円/小・中学生 210円(20名以上の場合団体割引あり)

※最新の開館情報についてはホームページをご覧ください。右のQRコードからアクセスが可能です。

